（様式１３【記入例】）

審査終了後の日付を記入してください。

# 修士学位取得資格者認定審査等報告書

20XX 年 X 月 X 日

物理科学研究科長　殿

| | |
|---|---|
| 申請者 | 専攻名　構造分子科学専攻 |
| | 学籍番号　20XXXXXX |
| | 氏名　総研　太郎 |
| 修士論文または特定課題研究題目 | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| 審査委員氏名 | 主査　鈴木　一郎　　印<br>田中　二郎　　印<br>佐藤　三郎　　印<br>高橋　四郎　　印<br>渡辺　五郎　　印 |
| 授与する学位（付記する専攻分野） | 修士（理学） |

論文題目の変更を指示した場合は、変更後の題目名を記入してください。

自著の場合のみ、押印不要。

（修士論文または特定課題研究審査結果［20XX 年 X 月 X 日実施］）

申請者は、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。
以上の理由により、審査委員会は、本論文（特定課題研究）が修士の学位に値すると判断した。

（試験結果［20XX 年 X 月 X 日実施］）

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□により、修士学位相当の学力を有すると判定した。

以下は専攻委員会終了後、専攻事務担当係が記入します。

（専攻委員会の審議結果［20XX 年 X 月 X 日実施］）

○○○○専攻委員会において、本報告書の「修士論文または特定課題研究審査結果」及び「試験結果」に基づき審議した結果、修士学位取得資格者認定について「可（否）」とした。

20XX 年　X 月　X 日

物理科学研究科構造分子科学専攻長　○○　○○　　確認　印

（備考）
1．審査委員氏名欄に自筆署名した場合は、押印を省略することができる。
2．用紙の大きさは、日本工業規格（JIS）Ａ４縦型とすること。